

受験番号	国語教育領域
------	--------

令和8年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題（10月実施）

専門科目

（13:00～15:00）

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 国語教育領域の専門科目試験問題は、「教科教育に関する問題」と「教科専門に関する問題」から構成されています。すべてに解答してください。
2. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
3. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
4. 専門科目の問題用紙の枚数は4枚です。
5. 解答は、問題用紙に直接記入してください。
6. 問題用紙のホチキス止めは外さないでください。
7. 日本語で解答してください。

【 令和 8 年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（ 教科教育に関する問題 ） 四 枚のうち 一 枚目

一、次の①から⑤の中から三つを選び、簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目の記号を（ ）内に書き入れて解答すること。

- ① 垣内松三 ② 生成 AI と国語科 ③ Progress in International Reading
Literacy Study (PIRLS) ④ 国語教育と英語教育 ⑤ リテラシー
（ ）

（ ）

（ ）

（裏面解答可）

【 令和 8 年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号

領域名

専門科目（ 教科教育に関する問題 ） 四 枚のうち 二 枚目

二、以下の文章の内容を踏まえて、国語科の授業において小説を読んで話し合う活動について、あなたの考えを日本語で述べなさい。

（著作権法に基づき削除）

Mendelsund, P. (2014). *What we see when we read.*
Vintage Books., p.9.

（裏面解答可）

【 令和 8 年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号

領域名

専門科目（教科専門に関する問題） 四 枚のうち 三 枚目

第一問

次の①から⑤の中から三つを選び、簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目の記号を
（ ）内に書き入れて解答すること。

① 万葉集 ② 平家物語 ③ 論語 ④ 太宰治 ⑤ 小川洋子

（ ）

（ ）

（ ）

（裏面解答可）

【 令和 8 年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

受験番号	領域名
------	-----

専門科目（教科専門に関する問題） 四枚のうち 四枚目

第二問

- (一)
「うれしい」と「たのしい」の意味・用法の違いについて説明しなさい。

- (二)
方言調査等のフィールドワークにおける注意事項について述べなさい。

(裏面解答可)

令和8年度入学試験（10月実施）
専門科目（国語教育領域）
解答例（採点基準）・出題意図

令和8年度10月期専門科目（教科教育に関する問題）四枚のうち一枚目

一、

【問題】

次の①から⑤の中から三つを選び、簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目の記号を（ ）内に書き入れて解答すること。

① 垣内松三 ② 生成AIと国語科 ③ Progress in International Reading Literacy Study (PIRLS) ④ 国語教育と英語教育 ⑤ リテラシー

【解答例】

- ・ 当該人物が提案した理論に言及していること。
- ・ 生成 AI に関わって、国語科教育で議論されている話題に言及していること。
- ・ 当該テストの作成団体、当該テストの受験対象年齢、参加国、テスト問題の特徴に言及していること。
- ・ 国語教育と英語教育の連携に関する学習指導要領上の記述や国語科教育で議論されている論点に言及していること。
- ・ 定義を明確に述べると共に国語科教育の目標や領域と関連づけた内容になっていること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

【出題意図】

国語科教育において重要な人物、理論、指導法、概念などに関する内容を出題することで、国語科教育学に関する理解度を問うた。受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

令和8年度10月期専門科目(教科教育に関する問題)四 枚のうち 二 枚目

二、

【問題】

以下の文章の内容を踏まえて、国語科の授業において小説を読んで話し合う活動について、あなたの考えを日本語で述べなさい。

【解答例】

- ・ 文学を分析的に読むことと読みの没入経験の違いに言及していること。
- ・ 文学を読む経験と、読んだ経験を話すことの違いに言及していること。
- ・ 近年の国語科教育学研究の動向を踏まえていること。
- ・ 英文の内容を踏まえた記述になっていること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

【出題意図】

国語科の授業においてよく行われる小説を読んで話し合う活動について出題することで、国語科教育学に関する理解度を問うた。受験者が大学院において研究する上での英文読解力、文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

令和8年度10月期専門科目(教科専門に関する問題)四枚のうち三枚目

第一問

【問題】

次の①から⑤の中から三つを選び、簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目の記号を()内に書き入れて解答すること。

① 万葉集 ② 平家物語 ③ 論語 ④ 太宰治 ⑤ 小川洋子

【解答例】

- ・ 文学史上の位置づけについて言及していること。
- ・ 代表的な作品の名前や作品の概要に言及していること。
- ・ 小中高等学校の国語教科書にどう収録されているか言及していること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

【出題意図】

国語教科書に収録されている代表的な文学作品や作家について、古文、漢文、近代文学、現代文学を含めて出題し、文学に関する知識を問うた。受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

令和8年度10月期専門科目（ 教科専門に関する問題 ） 四枚のうち 四枚目

第二問

(一)

【問題】

「うれしい」と「たのしい」の意味・用法の違いについて説明しなさい。

【採点基準】

- ・当該の類義語の意味・用法の重なりと異なりについて、的確に把握できているか。
- ・可能な共起関係を探りながら論理的破綻のない形で記述する、という分析の基礎作業ができているか。

【出題意図】

・教科指導および教科専門としての言語学の基礎の一つである語彙の分析を課すことで、博士前期課程にふさわしい国語教育の知見および修士論文執筆能力がどの程度あるかを評価する。

(二)

【問題】

方言調査等のフィールドワークにおける注意事項について述べなさい。

【採点基準】

- ・人間を対象としたフィールドワークにおいて遵守すべき事柄が押さえられているか。
- ・データの精度等、目的にかなった手法についての意識が適切に守られているか。

【出題意図】

フィールドワーク、特に人間を対象としたフィールドワークの手法についての知識を問うことで、博士前期課程で学び、研究を実践するための基礎的な知見がどの程度あるかを評価する。